

福島工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	経営学		
科目基礎情報								
科目番号	0085		科目区分	専門 / 必修				
授業形態	講義・演習		単位の種別と単位数	学修単位: 2				
開設学科	コミュニケーション情報学科 (H31年度開講分まで)		対象学年	4				
開設期	後期		週時間数	2				
教科書/教材	特定の教科書は使用しない。							
担当教員	若林 晃央							
到達目標								
経営学の基礎知識を身に付けるとともに、身近な社会現象に対して深く考える習慣を身に付け、さらに理論を応用して現象を分析する能力を身に付けて欲しい。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。			
評価項目2								
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	組織の経営という行為が、これまでどのように考えられ、発展してきたのかについて、基礎的な知識を学ぶ。							
授業の進め方・方法	定期試験100%で評価し、60点以上を合格とする。 中間試験は50分の試験を実施する。 期末試験は50分の試験を実施する。							
注意点								
授業計画								
	週	授業内容			週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	イントロダクション			経営学と経営術		
		2週	組織とは何か?			組織の定義		
		3週	文化人類学における組織と経営			組織の成立と発展の歴史		
		4週	アメリカ経営学の構造			アメリカ経営学の背景		
		5週	日本の経営学の構造			日本の経営学と大学		
		6週	社会学における組織と経営			集団の類型、支配の類型、官僚制		
		7週	経営学説史の概要			バーナードとサイモンの評価		
		8週	前近代の社会と経営			農業社会と労働		
	4thQ	9週	近代の社会と経営①			工業化のインパクト		
		10週	近代の社会と経営②			企業の社会的責任論と株式会社制度の起源		
		11週	近代の社会と経営③			近代イギリスの分業化体制		
		12週	近代の社会と経営④			近代日本のキャリア形成		
		13週	近代の社会と経営⑤			近代日本の分業化体制と男女差		
		14週	現代と現在の経営			OLとは何か?、現在の経営管理		
		15週	まとめ			まとめ		
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	